

小型・軽量・山岳用

モバイルボーリング

急峻な山地等の斜面におけるボーリング調査では、機器の搬入出や設置にモノレール等の仮設備が必要です。

KANSOテクノスは、この課題を解決すべく、可搬性に優れた小型で軽量のボーリングマシンを開発しました。

分解重量 最大35kg

小型軽量掘削機器

深度30m程度まで掘進



ベースマシン (株)扶桑工業 KR-SHシリーズ



KANSOテクノスのモバイルボーリングマシンは、山岳地などの搬入や設置が困難な場所での地質調査において、仮設備の削減・作業性向上・工期短縮を実現させた小型・軽量のボーリングマシンです。

※使用例：山岳地（鉄塔基礎、災害地など）、建屋内、トンネル坑内など



YouTube
参考動画をご視聴
いただけます。

Point
1

最大分解重量 35 kg

総重量160kgのボーリングマシンは、分解することで最大重量35kgになります。人力運搬、小型運搬機での運搬が可能です。



容易に分解が可能

Point
2

小型・軽量で運搬性・作業性向上

掘削機器の小型・軽量化を図ったことで、機器搬入の効率化や足場仮設の作業性が向上し、工期の短縮および工事費の低減が可能です。



人肩運搬も可能

Point
3

深度 30m程度まで掘進可能

可搬性に優れたボーリングマシンで有りながら、ボーリングに必要な十分なトルクを有します。深度30m程度の掘進であれば、従来機器と同等のボーリング調査が行えます。



山岳地でのボーリングの様子

仕様

機種	KR-SH-1-HT1	
能力	50m	
ス イ ベ ル ヘ ッ ド	形式	ダブルシリンダ・オイルフィード方式
	スピンドル内径	43mm
	スピンドルストローク	300mm
	スピンドル回転数	60-100-315min-1 [rpm]
	給進力	上昇12.3kN [1250kgf]、下降9.2kN [940kgf]
	スピンドルトルク	470N・m[48kgf-m]
トランスミッション	スライディングギア方式3段変速	
メインクラッチ	乾式多板機械クラッチ	
コームプリー	φ100×125mm	
オ イ ル ポ ンプ	形式	ギアポンプ
	吐出量	10.6ℓ/min
	圧力	通常5.0MPa [50kgf/cm ²]
所要動力	5.5kW [7.5PS] 空冷ガソリンエンジン	
最大分解質量	約35kg (ガソリンエンジンASSY)	
機体重量	約160kg (原動機含む)	
機体寸法(L×W×H)	1,043×620×894mm	



掘削ユニット

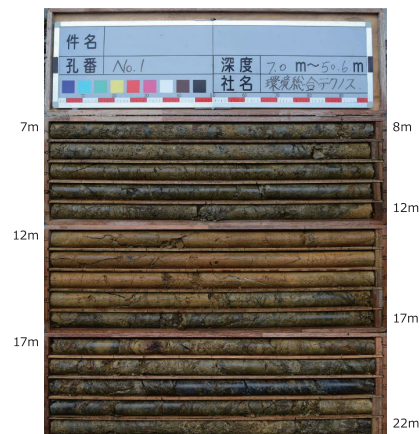


左:コントロールユニット 右:パワーユニット

作業状況(掘進・組立)、コアサンプル



組立時間は約20分。一人でも組立が可能です。



従来のボーリングマシンと同等のコア採取が可能です。



【株式会社KANSOテクノス】

本店 〒541-0052 大阪市中央区安土町1丁目3番5号

TEL 06-6263-7300

FAX 06-6263-7301

URL <https://www.kanso.co.jp/>



問い合わせ：土木事業部 営業グループ
地盤技術グループ

TEL 06-6263-7359

FAX 06-6263-7362 担当

共同開発者



【ハイテック株式会社】

〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-13-12

TEL 06-6396-7571 FAX 06-6396-7572

製造元

【株式会社扶桑工業】